



進め! 地域おこし協力隊

移住して9カ月が経ちました!

vol. 2

かたやま
片山さやか
協力隊員



こんにちは! 地域おこし協力隊員の片山さやかです。早いもので、東京から音更町へ移住して9カ月が経ちました。見る物や景色、行く場所やその道のり、交流する人々など、全てが新しいことだらけだった毎日から、今ではお気に入りの場所やお店を見つけたり、色々な人とあんなことやこんなことを話せるようになったりと、自分のペースをつかみながらも充実した毎日を送れるようになりました。ちよっと疲れた時には気晴らしに外に出て、深呼吸をして新鮮な空気を思いっきり吸い込んだり、お気に入りのお店でちよっとせいたくをしておいしい食事で自分にご褒美をあげてリフレッシュしていきます♪音更町は空気も食べ物もおいしいので、東京に居た時よりも回復できるのが一瞬です。

芸術文化活動コーディネーターの取り組みとしても、さ

ままな経験をさせていただけいています。

音更高校管弦楽局や伊福部昭記念ユニヴァークストラでの定期的な訪問指導、町内の学校や保育園、そのほかの施設での訪問演奏、ヴァイオリンの個人レッスンや演奏会の企画、コラムの執筆など、ありがたいことに盛りだくさんです。

今現在準備している企画や、これから企画していきたいイベントなどもいろいろありますので、ぜひSNSや広報おとふけのイベント欄をチェックしてみてくださいね。

5月も皆さんが楽しい毎日を送れますように!



いつも文化センターの音楽室で練習させてもらってます



▲町ホームページで各SNSの情報を掲載しています

防災豆知識



4月号の防災豆知識は、「緊急地震速報」などの「地震情報」発表のタイミングについて掲載しました。「緊急地震速報」が揺れの到達に間に合わない場合や猶予時間がわずかしかないことがあります。震源地が近かったときや直下型地震(十勝平野断層帯など)の場合は、大きな揺れが先に起こると考えた方が良いでしょう。とっさに身の安全を守る行動が取れないかもしれません。大切なのは、事前の備えです。日頃から地震への備えを心がけ、「住宅の耐震強度を高める」「家具などの転倒・移動防止」「備品の落下防止」「ガラスなどの飛散防止」などの対策を講じて、室内を安全な場所におきましょう。

音更町 防災SNS



▲LINE



▲Twitter

広報おとふけ5月号No. 1060 (令和5年4月25日発行)

- 発行/音更町 ●編集/広報広聴課
- 住所/〒080-0198 北海道河東郡音更町元町2番地
- TEL/0155-42-2111 FAX/0155-42-2117
- ホームページ/https://www.town.otofuke.hokkaido.jp/
- Eメール/mailbox@town.otofuke.hokkaido.jp



登録/16-500-0000 株式会社

広報がスマホで読めます

無料アプリ

